

県民の皆様へ

CSF(豚熱)経口ワクチンの空中散布について

1 はじめに

CSF とは、豚とイノシシのみが感染する家畜伝染病です。

農林水産省が防衛省の協力を得て、ヘリコプターによる経口ワクチンの空中散布を行います。

野生イノシシに免疫をつけることで、養豚農場でのCSF感染リスクを低減することを目的とします。

なお、散布するワクチンは、食品安全委員会で安全と評価された成分からできています。

2 ワクチンの散布

約1km²につき50個のワクチンを空中より散布します。

3 日 時

令和2年4月13日(月) 予行演習飛行 (ワクチンは撒きません)

15日(水) 10:00~15:30 本散布飛行 (ワクチンを撒きます)

16日(木) 10:00~12:00 本散布飛行 (ワクチンを撒きます)

※ワクチン散布日程は天候等により変更する可能性があります。



4 場 所

15日 AM 桐生市 PM 富岡市、甘楽町、下仁田町

16日 AM 沼田市 及び(栃木県)

5 地域住民の皆様へのお願い

- 空中散布する時間は散布場所への立ち入りは控えてください。
- 野生イノシシが食べられるように、触らずそのままにしてください。

● ご連絡先

農林水産省 消費・安全局動物衛生課
(03-6744-7144)

群馬県農政部畜産課 (027-226-4352)



写真: ©Federal Ministry of Food and Agriculture, Germany